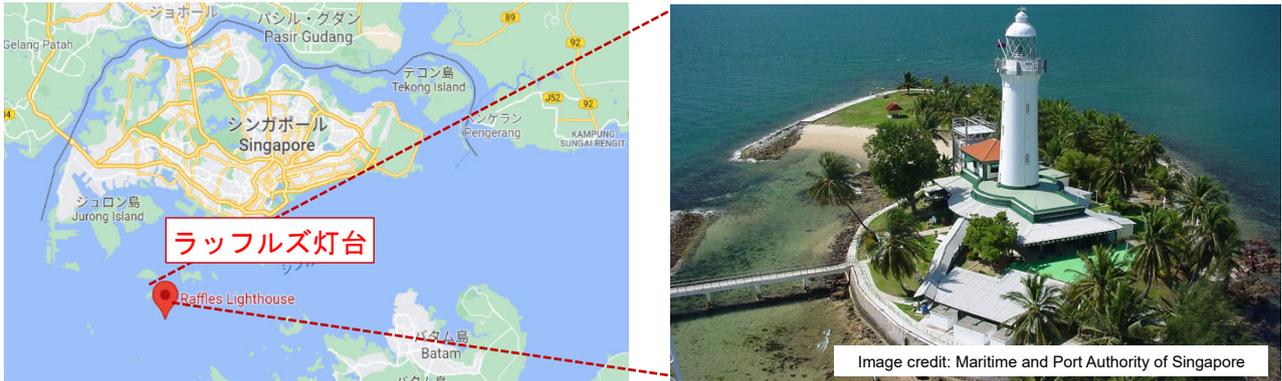


■ 実証サイト

実証サイトは、シンガポール本土から南に約14kmに位置するサトゥム島の沖合。発生した電力は島内のラッフルズ灯台関連施設に供給されます。



Google マップを基に作成

図 1. 実証サイト

■ 発電機の概要

発電出力	28kW (7kW×4基)
定格流速	2.5m/s
ロータ直径	2m
全長	2m
重量	500kg/基
メーカー	Bluenergy 社

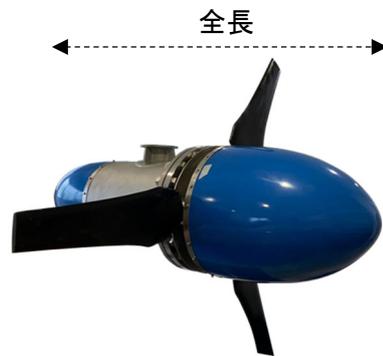


図 2. 発電機写真

■ 実証試験設備

Bluenergy Stationと呼ばれる浮体式プラットフォームをラッフルズ灯台の沖合約400mに設置し、潮流発電による電力を灯台に供給します。運転は自動的に行われ本土から遠隔監視することが可能です。

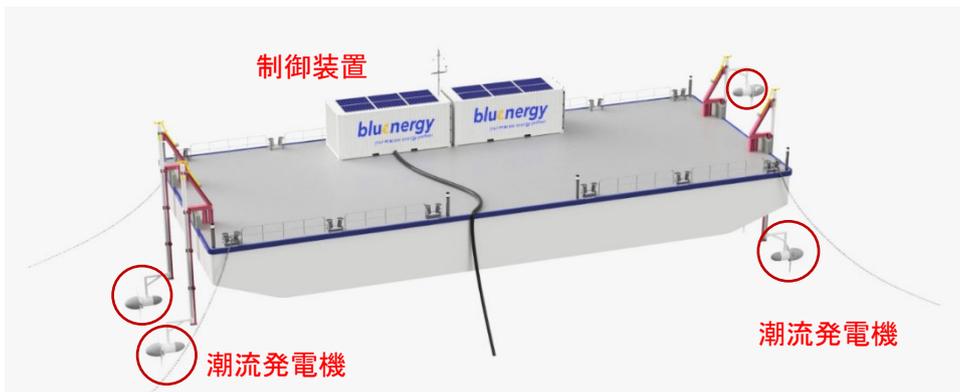


図 3. Bluenergy Station のイメージ図

■ 実証期間 2023年4月中旬～6カ月間(予定)

■ Bluenergy社について

Bluenergy社は、海洋再生可能エネルギーに関する幅広いソリューションの提供を目指す先進的な企業です。同社が設計・開発した潮流発電システムは、満潮、干潮の双方向の流れを利用し、低流速域から発電することが可能です。また、コンパクトかつシンプルな設計であるため、設置やメンテナンスが容易であるという特徴を持っています。